

環 備 ー 3 2 2  
令和3年8月12日

一般社団法人秋田県産業廃棄物協会  
会長 山岡 緑三郎 様

秋田県生活環境部長  
( 公 印 省 略 )

新型コロナウイルス感染警戒レベルの引き上げについて（依頼）

本県の廃棄物行政の推進については、日頃から御協力賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、令和3年8月11日の秋田県新型コロナウイルス感染症対策本部会議において、本県独自の感染警戒レベルを「3」から「4」に引き上げることに伴い、県外との往来の自粛や感染リスクの回避について、改めて要請がありました。

廃棄物処理は、国民生活を維持し経済を支える必要不可欠な社会インフラであり、「真にやむを得ない場合」に該当しますが、新型コロナウイルスの感染防止及び廃棄物事業の安定的な継続のため、基本的な感染防止対策の徹底及び感染リスクの最大限の回避について、貴会員に対し周知してくださるようお願いいたします。

<添付資料>

- ・感染警戒レベルの引き上げについて

(令和3年8月11日 秋田県新型コロナウイルス感染症対策本部)

【担当】

秋田県生活環境部  
環境整備課 廃棄物対策班 田村  
電 話：018-860-1624  
F A X：018-860-3835  
E-mail：recycle@pref.akita.lg.jp

## 感染警戒レベルの引き上げについて

令和3年8月11日

秋田県新型コロナウイルス感染症対策本部

### 1. 現在の状況

- ・ 全国的にこれまでにない感染拡大が続く中、県内においても、8月に入ってから1か月ぶりとなる二桁の新規感染者が連続するなど、感染の増加傾向が顕著。
- ・ 県外との往来に起因するとみられる感染例から家族や職場、学校等に感染が広がるケースが多く、クラスターも複数発生している。
- ・ 全国的な感染拡大の大きな要因とされるデルタ株の陽性疑いについて、県内でもスクリーニング検査での割合が急増。今後、急速な感染拡大につながる危険性がある。
- ・ 病床使用率が30%を超えたことから、病床・宿泊療養施設確保計画のフェーズを5に引き上げ、関係医療機関に病床確保を要請。

### 2. 県の感染警戒レベルの引き上げ

感染状況と病床・宿泊療養施設確保計画のフェーズ引き上げを踏まえ、県独自の感染警戒レベルを「3」から「4」に引き上げることとし、次の要請を行う。

### 3. 要請の内容

#### (1) 県外との往来の自粛

- ① 緊急事態措置区域との往来は、真にやむを得ない場合を除き避けること
- ② ①以外の地域との往来については、仕事、試験、冠婚葬祭等（この場合であっても訪問先の感染状況を踏まえた上で判断）を除き避けること  
特に、観光や娯楽（スポーツ観戦、コンサート鑑賞、レジャー施設の利用など）知人等への訪問などでの県外との往来は自粛すること
- ③ 県外からの帰省や県外からの訪問についても、家族・親戚からの適切なアドバイスをすること  
やむを得ず来県する場合は、事前のPCR検査や、来県後の健康観察の徹底など感染防止対策を万全にすること

#### (2) 感染リスクの回避

- ① お盆を迎えるにあたり、県外からの移動者や普段一緒にいない人との会食、大人数・長時間にわたる会食は避けること
- ② 大人数での集まり（会議、集会、イベント等）の開催や参加は、その必要性・緊急性や代替手段の検討を踏まえ、慎重に判断すること
- ③ 県内であっても、混雑する場所への外出は極力避けること